

受賞者氏名	岩下 弘史
所属	国際文化学部 国際文化学科
受賞年月日	2022 年 6 月 4 日
国内・国外	国内
授与機関等名称	日本比較文学会
受賞名	日本比較文学会新人賞
受賞(研究)内容詳細	<p>論文名:「夏目漱石とニーチェーマックス・ノルダウの『退化』に注目して」(『比較文学』第 64 巻掲載)</p> <p>概要:夏目漱石はドイツの思想家ニーチェの著作をよく読み、独自の理解をしていたことが知られていた。だが、その理解は本当に独自のものだったのか。本論文は、同時代において激しいニーチェ批判を展開したマックス・ノルダウの『退化』(<i>Entartung</i>)という著作の影響が漱石のニーチェ理解の背後にあったのではないかという仮説を立て、同著について漱石が残したメモを検討した。結果として、ノルダウのニーチェ批判の多くに漱石が反応し、しかもその理解の一部が『吾輩は猫である』という小説作品のなかに反映されていたことが明らかになった。</p>